

会長	伊澤達夫
次期会長	富永英義
副会長	青山友紀
	赤岩芳彦
	安田浩
	雨宮真人
総務理事	中嶋正之
	萩本和男
会計理事	並木淳治
	江村克己
編集理事	篠原弘道
	森川博之
企画理事	土井美和子
	得井慶昌
調査理事	桑原秀夫
	喜多泰代
編集長	篠田庄司
企画室長	古井貞照
規格調査会委員長	羽鳥光俊
監事	今井和雄
	後藤敏
基礎・境界	
ソサイエティ会長	坂庭好一
次期ソサイエティ会長	大石進一
通信	
ソサイエティ会長	井上友二
次期ソサイエティ会長	吉田進
エレクトロニクス	
ソサイエティ会長	保立和夫
次期ソサイエティ会長	安藤真
情報・システム	
ソサイエティ会長	木戸出正継
次期ソサイエティ会長	末永康仁
北海道支部長	三島瑛人
東北支部長	西関隆夫
東京支部長	飯塚久夫
信越支部長	吉川敏則
東海支部長	谷本正幸
北陸支部長	西川清
関西支部長	古池進
中国支部長	山下英生
四国支部長	山田芳郎
九州支部長	高江洲文雄

巻頭言

目次前

見えない所で、見えるものを支える

会計理事 並木淳治

追悼抄

531

高木幹雄先生の御逝去を悼んで

羽鳥光俊

小特集 テラヘルツテクノロジー

——未知の電磁波がもたらすブレイクスルー——

449

小特集編集にあたって

編集チームリーダー 吉田順自

450

1. テラヘルツ波の課題と展望
未開拓の周波数領域への挑戦

伊藤弘昌

456

2. テラヘルツ波の発生——電子デバイスからのアプローチ——
共鳴トンネルダイオード (RTD) 発振器の原理、発振特性と今後の展開

浅田雅洋

461

3. テラヘルツ波の発生——半導体レーザからのアプローチ——
待ち望まれる小型で高性能な連続発振光源

寶迫 巖 安田浩朗 関根徳彦

467

4. テラヘルツパルス波の発生と検出
未開拓電磁波領域テラヘルツ帯の応用を支える発生と検出技術

深澤亮一

474

5. テラヘルツ時間領域分光法
未開拓電磁波が新分野を切り開く

斗内政吉 田中耕一郎

481

6. テラヘルツ波のイメージング応用
未開拓の電磁波領域、その応用の可能性を探る

山下将嗣 中島佐知子 大谷知行 川瀬晃道

解説

488

“Photonic Crystal Inside”
——フォトニック結晶はすべての光産業に参入中——
様々な実用化が進展するフォトニック結晶

川上彰二郎

494

フォトニック結晶によるスローライト生成
光を止める?!

馬場俊彦 森 大祐

500

分子コンピューティングの発展
——分子マシンから分子コミュニケーションへ——
化学反応や生物を利用する情報処理の最前線

萩谷昌己

その他

平成18年7月号小特集予定目次 505 本会だより 536 編集室 540
複写される方へ 会告参照 会告 後付 広告目次 巻頭言前

506

SOA の現状と展望

業務の変化に柔軟に対応し得る IT システムを構築する技術の最前線

野村佳秀 原 裕貴

511

マルチメディアデータベースに基づく高度コミュニティ空間の実現

サイバーワールドにおける情報共有と検索

富井尚志

518

超高密度光波長多重伝送技術

光ファイバ伝送システムの更なる大容量化を目指して

森田逸郎 吉兼 昇

寄書

524

情報通信分野における競争的研究資金制度とシステム改革

——総務省戦略的情報通信研究開発推進制度(SCOPE)を例として——

競争的研究資金は進化します。積極的に応募しよう

廣本宣久 東倉洋一

学生／教養のページ

527

静止衛星を用いた航空機からのインターネット接続サービス

全地球を包囲するユビキタスインターネット

小西善彦

ニュース解説

532

新型フォトニックネットワークの実験に成功

——トラヒック変動に応じた動的な帯域制御を実現——

533

DRAM のデータ保持電力を 1/8 に

534

屋外設置可能なアサーマル AWG モジュールの量産化

——環境に優しい次世代 AWG モジュール (光波長合波器) ——

国際会議

487

2006 IEEE Radio and Wireless Symposium

落合秀樹

523

RSA Conference 2006

金沢史明 岡本 健

会誌編集委員会

編集長 篠田庄司
 編集理事 篠原弘道・森川博之
 編集特別幹事 荒川 薫・大塚祥広
 平川一彦・鷺見和彦

WG・A

主 査 荒川 薫
 副主査員 比留間伸行・酒井哲也
 大田恭士・大濱靖匡
 岡本 健・近藤 淳
 坂主圭史・多田充徳
 中村一彦・藤芳明生
 藤吉正明・堀 潤一
 堀田裕弘・真野 健
 タンスリヤボン スリヨン

WG・B

主 査 大塚祥広
 副主査員 鶴岡哲明・落合秀樹
 池川隆司・蝦名和仁
 大塚昌孝・翁長 久
 加沢 徹・工藤栄亮
 笹田武志・辻岡哲夫
 程 俊・中平佳裕
 西永 望・長谷川輝之
 松田仁志・山本全昭

WG・C

主 査 平川一彦
 副主査員 中山正敏・安藤 淳
 稲野 滋・井上忠宣
 上村 明・大見俊一郎
 小森一徳・三条広明
 杉山正和・辻 寧英
 寺井弘高・中本正幸
 羽野光夫・原田知親
 松野典朗・吉田順自

WG・D

主 査 鷺見和彦
 副主査員 加藤弓子・奥田英範
 石寺永記・上村幸司
 岡村寛之・梶永泰正
 神田準史郎・酒澤茂之
 武部浩明・田中 清
 中沢憲二・濱崎雅弘
 藤井俊彰・藤井真人
 三浦幸也・山田弘道
 湯浅真由美

ニュース委員会

委員長 篠田庄司
 幹事 大塚祥広・平川一彦
 委員 居相直彦・五十嵐 謙
 岩間健宏・川上 彰
 河島 整・喜瀬智文
 北山賢一・木下 進
 黒木英生・小牧省三
 鹿田 實・渋谷尚久
 為近恵美・西村公佐
 藤田 卓・水野弘之
 山中秀昭

会誌に対する御意見をお寄せ下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/books/kaishiiken.html>